

2025年10月23日イオン琉球株式会社

~環境に配慮した炭素耕作から生まれた「西表島の泡盛」数量限定販売~

2025 泡盛の日フェア開催について



イオン琉球㈱(本社:南風原町、代表取締役社長:鯉渕豊太郎)は、11月1日の"泡盛の日"にちなみ、沖縄県及び沖縄県酒造組合と連携し、泡盛の魅力を多くの皆さまにお伝えする「泡盛の日フェア」を10月30日(木)~11月3日(月・祝)までの5日間、イオンスタイルライカムをメイン会場にイオン・イオンスタイル、マックスバリュ全40店舗で開催します。

泡盛製造の最盛期に入る11月1日は「いい月いい日」とし、沖縄県酒造組合が制定する「泡盛の日」となっています。当社では泡盛の魅力を多くの皆さまに知っていただくことを目的に同フェアを開催しております。近年、県内酒造場の創意工夫により、味わいや度数によって楽しみ方の提案も多様になっています。今回のフェアでは、イオン琉球が参画した産学官民連携による西表プロジェクトから生れた「西表島の泡盛」を数量限定で販売します。同泡盛は、西表島の「環境保全」と「地域振興」の課題解決に向け、環境に優しい炭素耕作による西表島のお米と水でできた初の西表島産100%の泡盛となっています。

メイン会場となるイオンスタイルライカムでは、第49回 産業まつりでお披露目された各酒造所の新作 泡盛や2026年の干支ボトルなど、さまざまな泡盛やリキュールを豊富に品揃えします。

11月1日(土)はメイン会場となるイオンスタイルライカムアースコートにて、14時より沖縄県酒造組合、泡盛の女王、イオン琉球ら関係者による開催セレモニーを行います。

【泡盛の日フェア 開催セレモニーについて】

■ 日 時 2025年11月1日(土) 16:00~16:30

■ 場 所 イオンスタイルライカム 2階アースコート

(住所:北中城村字ライカム1番地 イオンモール沖縄ライカム内)

■ 出席者 沖縄県酒造組合 会長 佐久本 学様

■ 内 容 前川 守賢さまによるオープニングアクト(約10分)

主催者 イオン琉球よりご挨拶

共催者 沖縄県酒造組合よりご挨拶

泡盛の女王より泡盛PR

フォトセッション

"泡盛の日フェア"実施概要

■ 日 時 2025年10月30日(木)~11月3日(月·祝)

■ メイン会場 イオンモール沖縄ライカム2階 イオンスタイルライカム

アースコート特設会場およびイオンリカー

■ 開催店舗 イオン、イオンスタイル、マックスバリュ全40店舗

※店舗により品揃えは異なります。

■ 主 催 イオン琉球株式会社

■ 共 催 沖縄県酒造組合

■ 後 援 沖縄県

【メイン会場 イオンスタイルライカムアースコートでの催事について】

■ 県内酒造所による泡盛の飲み方提案、各種リキュールの販売

■ 第49回 産業まつり出品の新作泡盛や2026 干支ボトル販売

■ フェア限定!毎年人気の名字ボトル受付

■ フェア会場限定おたのしみ抽選会 (税込3千円以上で参加)

ご参考

官学民連携 西表プロジェクトから生れた「西表 島 の泡盛」販売について

この度発売となる泡盛は、世界自然遺産・西表島が抱える「環境保全」と「地域振興」の課題を解決すべく、JST 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)の参画機関である東京農工大学の炭素耕作技術、早稲田大学・琉球大学の資源循環システム研究といった大学の専門的知見と、地域の伝統を担う高嶺酒造所の製造技術、イオン琉球の販売網、竹富町による支援等、産学官民の力が結集した産学官民連携の西表島プロジェクトから生れました。

背景となるのは、西表島の環境保全への要請が高まる中、稲作農家は離島特有の高い生産・流通コストや、環境 配慮農法による収量減といった経済的な困難に直面しています。西表島プロジェクトは、こうした課題を解決するた めの、米の生産(1次)から泡盛への加工(2次)、流通・販売(3次)までを一体的にデザインした「6次産業化モデ ル」となります。西表島産米と西表島の水を使用した100%西表島産の泡盛は初となります。本製品を消費者が購 入することで、西表島の農家を直接支援し、希少な生態系を育む水田環境の保全に繋がる新しい地域循環モデル を目指します。



〈販売概要〉

発 売 日:2025年10月30日(木)~

取扱店舗:イオンスタイルライカム、イオン那覇店、

MVやいま店、MV新川店、MV石垣店、

MV平真店(石垣市内マックスバリュ4店舗)

価格:720ml 2,000円(税込)

360ml 1, 100円(税込)

※店舗により取扱い本数は異なります。

販売総数:限定1,000本